

平成19年度歳入歳出決算の概要について

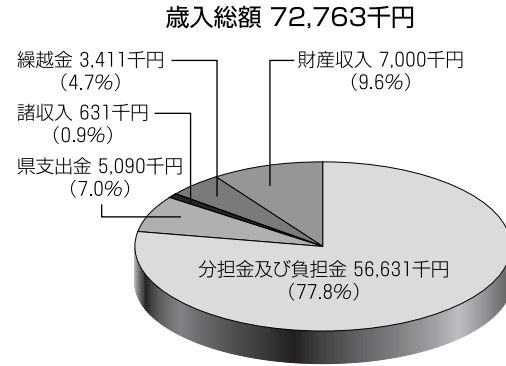
平成19年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

歳入

歳入の主な内容

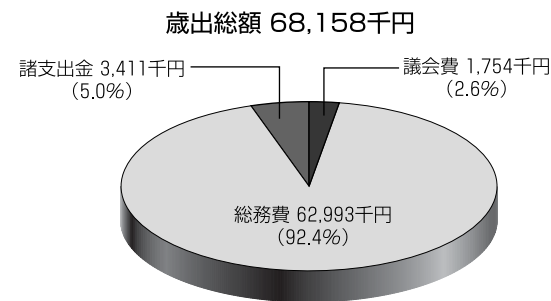
主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の8割弱を占めています。また、観光・特産品振興関係の総力結集しまね再生事業の県補助金が5,090千円です。



歳出

歳出の主な内容

第2次雲南広域連合広域計画に基づき、ものづくりとしてゆっきの里雲南フェアや島根ふるさとフェアへの参加、雲南物産展の開催などを行い、イメージづくりとして地元ふるさと応援団や在広島ふるさと応援団の創設やバスツアーの開催などを行い、また人づくりなど雲南地域の広域的振興事業の推進に努めました。

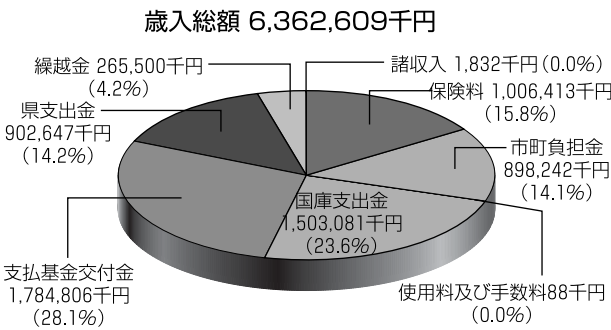


介護保険特別会計

歳入

歳入の主な内容

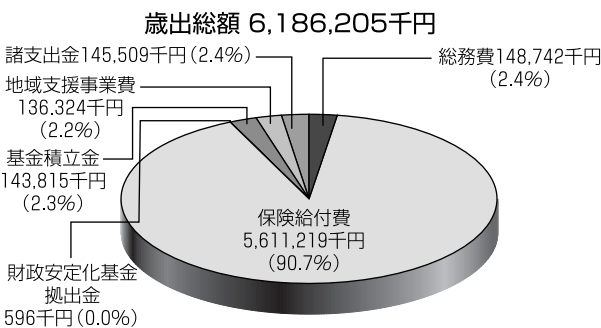
主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。



歳出

歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約90.7%を占めています。その他、介護保険に関する事務処理システムの改修などの費用や事務費などです。



※財政安定化基金拠出金 県が設置している財政安定化基金に積み立てるため、各保険者(市町村、広域連合等)が拠出しているものです。保険料未納や給付費の見込誤りによる財源不足が生じたときには基金から貸付等を受けることができます。

議会報告



平成20年8月7日、平成20年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

今回の議会には次の議案が提出され、すべて原案通り可決・認定されました。

議決された事項

○雲南広域連合介護保険事業計画審議会条例の一部を改正する条例について

審議会の委員定数を18名以内から16名以内に改正するものです。

○平成19年度雲南広域連合歳入歳出決算の認定について

一般会計は、歳入総額が72,763千円、歳出総額が68,158千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は4,605千円となりました。

介護保険特別会計は、歳入総額が6,362,609千円、歳出総額が6,186,205千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は176,404千円となりました。

(詳細は9ページを参照)

○平成20年度雲南広域連合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを7,869千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ70,576千円となりました。

主な内容	歳入	歳出
基金運用益の増額	4,460千円	
19年度決算に伴う繰越金の増額	4,603千円	
企画費(情報発信事業)の増額		4,460千円
派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の減額		△1,142千円
平成19年度決算に伴う市町負担金精算の償還金の増額		4,604千円

○平成20年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれを182,905千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6,653,413千円となりました。

主な内容	歳入	歳出
平成19年度決算に伴う繰越金の増額	176,404千円	
介護給付適正化に伴う地域支援事業費の増額		4,515千円
平成19年度余剰金の積立(介護給付費準備基金積立金)		89,867千円
平成19年度決算に伴う各種負担金等の償還金の増額		89,553千円